



岩 切

社協だより

第22号

令和元年8月1日

〈発行〉岩切地区社会福祉協議会
会 長 伊藤 久雄

手をつなぎ
安心して暮らせる
福祉の街づくり



岩切地区社会福祉協議会

会長 伊藤 久雄

日頃より岩切の皆様には社会福祉活動に対してご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

平成から令和の新たな時代となりましたが、私たちの地域を取り巻く環境は、益々超高齢化社会そして少子化です。それに加えて各種地域団体のなり手不足が顕著になっています。このような社会環境の中で社会福祉活動の役割は多岐にわたり求められています。人員と予算に限界がありますので、その範囲内での活動にならざるを得ません。

それらを踏まえて、当社会福祉協議会では五月に民生委員児童委員と福祉委員との合同研修会を大学教授の指導の下「福祉活動の幅を広げる事」を目的に、個人情報に配慮しながら共に情報の共有化を図れるように実施しました。六月の「地域ふれあい福祉懇談会」を始めとして、十月には「豊齢ご夫婦の集い」の開催を実施してまいります。

地域福祉ネットワーク活動では、各町内会の福祉委員による安否確認活動、日常生活支援活動、サロン活動の充実を図ります。また、福祉委員の情報交流や研修会を継続し開催してまいります。

安心・安全な街づくり事業としては、災害時要援護者支援体制の推進と町内会長や民生委員児童委員等の各種団体との繋がりを大切に、岩切地区社会福祉協議会の活動を実施してまいります。

今後とも地域の皆様にはご支援とご協力をお願い申し上げます。

□平成30年度 岩切地区社協事業報告

1. 福祉事業活動

◎地域ふれあい福祉懇談会（出席者129名）

平成30年6月27日 岩切東コミュニティセンター

岩切地区内にお住いの65歳以上の「お一人暮らしの方とお身体の不自由な方」をお招きしました。

演芸は畑中南の伊藤和子さんほか4名の皆さんに江戸時代からの伝統芸能南京玉すだれを、歌謡バンド「メモリーズ」（渡邊宗郎氏ほか2名）に懐かしの青春歌謡を歌ってもらい、お弁当をいただきながら、楽しいひと時を過ごしました。



◎豊齢ご夫婦の集い（出席者172名）

平成30年9月26日 岩切東コミュニティセンター

75歳以上のご夫婦（どちらかが75歳なら可）をお招きしました。佐藤勇さんほか3名の方に民謡と踊りを、加藤勝さんに歌謡漫談「五木ひろしショー」を披露してもらい、演芸と食事会をお楽しみいただきました。会場は大いに盛り上がりしました。

2. 小地域福祉ネットワーク活動

◎福祉委員が、町内の高齢者や障がいをお持ちの方が安心して暮らせるように福祉活動をしました。

①安否確認活動	②日常生活支援活動	③サロン活動
日頃から気にかけて、声かけや訪問などを行う活動。	軽微な家事や困りごとをできる範囲で支援する活動。	町内会の集会所や公民館を会場に行う楽しい仲間づくりの活動。

◎研修会開催

- ・平成30年 5月16日「これからの地域福祉について」
- ・平成30年10月17日「福祉活動における個人情報の取り扱い」
(岩切地区民生委員・児童委員協議会との合同研修会)
- ・平成31年 3月13日「福祉委員の役割について」

研修会レポート(平成30年10月17日)

平成29年5月30日から個人情報保護法が改正になり、自治会等も法令の対象となったことから、東北文化学園大学教授、野崎瑞樹氏を招き研修会を開催しました。

「個人情報を集める・管理する・提供する」ことについて事例を交え学びました。判断がつかない時は「仙台市」に相談するよう指導をいただきました。

～感想～

- ・個人情報のマナー・ルールについて理解できた。
- ・専門職を活用するということが参考になった。



3. 協賛行事事業

- ・市、区等の社協主催行事、「町内会連合会主催行事」や「社明運動」「地区コミュニティまつり」等へ参加することで、地域社会との連携を深めてきました。
- ・平成30年度からは、日本赤十字社岩切奉仕団「リュートと昔ばなし」、岩切市民センター・岩切おもしろ倶楽部「岩切おもしろ寄席」とのイベント共催をしました。

4. 団体支援・助成

- ◎単体 ・岩切地区社明実施委員会 ・岩切学区青少年健全育成協議会
- ◎児童サークル活動 ・おひさまくらぶ ・ちびっこクラブ ・くれよん広場
- ◎介護予防運動自主グループ活動 ・畑中南 楽・ら・ラ くらぶ（畑中南）・悠々クラブ（畑中北）
 - ・ひまわりクラブ（今市下区）・おりづる会（台ヶ原）・円 遊々（余 目）
 - ・山崎いきいきクラブ（山 崎）・鶴ヶ谷東元気の会（岩切三丁目）

『ひまわりクラブ』（今市下区）

楽しみながら健康づくり。ひまわりクラブが発足して11年になります。毎月、第4金曜日に下区集会場で約25名が集い、運動や歌、脳トレ、口腔体操、ゲームなど、サポーターを中心としたのしく活動しています。又、お茶会（ひまわりカフェ）やクリスマス忘年会などの企画もあり、いっぱい運動し、いっぱいおしゃべりをして、地域の交流、仲間づくり、気持ちのリフレッシュなど毎日が楽しいひまわりクラブです。

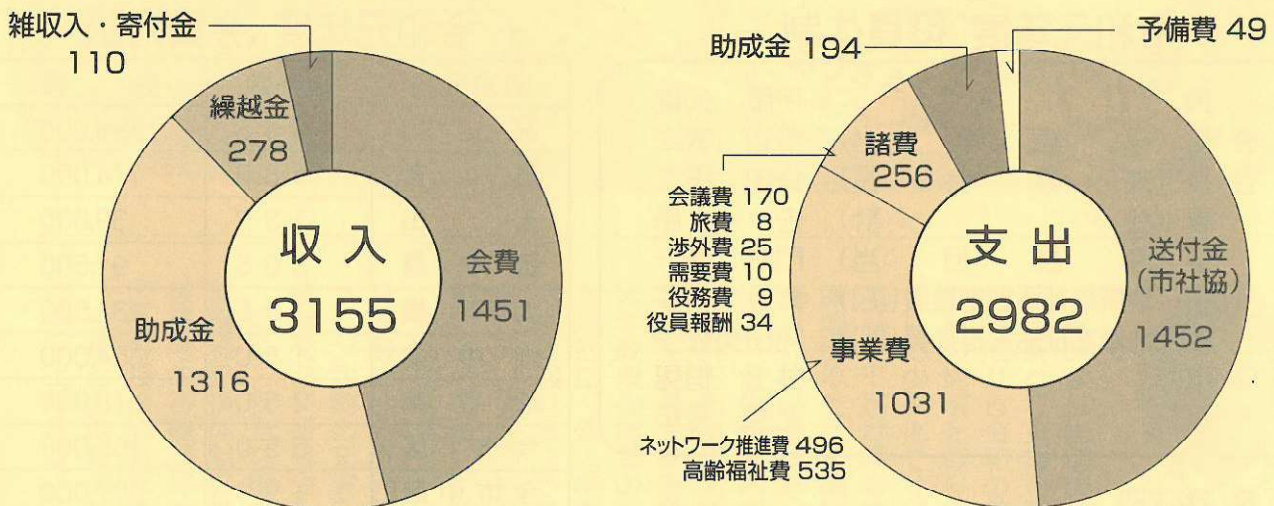


5. 広報活動

活動報告として、「岩切社協だより」第21号を発行し、岩切地区全世帯に配布しました。

□平成30年度 会計決算報告（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：千円）



（収入）3,155,257円（支出）2,982,331円（残）172,926円は次年度へ繰り越し

岩切地区共同募金会報告



～ご協力ありがとうございました～

岩切地区各町内会募金総額 1,028,266円(H30.12月) 区共同募金会へ募金納入

皆様からの募金は、災害被災世帯への災害見舞金のお届けや、住みよい地域づくり支援活動、子育て支援事業などあらゆる福祉事業に役立てられます。

おめでとうございます

仙台市社会福祉協議会から、多年にわたる福祉活動に対し、感謝状が贈呈されました。

- ・鎌田 勝衛 様 (元社協副会長)
- ・松谷チエ子 様 (福祉委員)

参加お待ちしております

対象：65歳以上の皆様

*介護予防運動自主グループ活動

いざという時に歩けるよう足腰を鍛えましょう！

*サロン会

気軽に仲間づくりに出かけましょう！

福祉委員さん

サロンボランティアさん

募集

福祉のお手伝いで新しい自分を
発見してみませんか！

お問い合わせは・・・

お近くの福祉委員まで！

*ご退任されました 福祉委員さん

- ・丹野 友子 様 (在任期間16年)
- ・渡辺 早苗 様 (在任期間9年)



～永きにわたり福祉活動にご尽力
いただき、ありがとうございました～

－ 令和元年度 活動の基本方針 －

岩切地区内の各種団体と連携，協働を通じて安心と安全で明るく住みよい
地域共生づくりに努めて参ります。

- (1) 小地域福祉ネットワーク活動の推進
- (2) 地域ふれあい福祉懇談会・豊齢ご夫婦の集いの開催
- (3) 災害時要援護者支援体制や防犯，防災対策の充実
- (4) 研修会・広報活動の充実
- (5) 団体支援・助成
- (6) 協賛行事への参加
- (7) 各種団体とのイベント共催

－ 令和元年度 役員体制 －

会 長	伊藤 久雄
副 会 長 (総 務 担 当)	渡辺 敏之
副 会 長 (共 募 会 長)	鎌田 正二
理 事 (会 計)	佐々 昂
理 事 (庶 務 担 当)	門間 榮一
理 事 (地域福祉活動推進員(正))	齊藤久美子
理 事 (地域福祉活動推進員(副))	角田美佐子
監 事	井上 恒男
監 事	北原 惣年

編集後記

社協とは、「岩切地区社会福祉協議会」の略称で、ボランティア団体です。福祉の立場から、民生委員児童委員の皆さんと共に地域の安心安全を守る活動に取り組み、福祉委員が高齢者のための見守りやサロン会を開催しています。社会を明るくする運動や地域の行事にも協賛・参加をしています。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

(鎌田正二・記)

◎編集委員長 渡辺 敏之

○編集委員 鎌田 正二・齊藤久美子・角田美佐子
板橋たけの・鈴木あやの・門間 榮一
佐々 昂

－ 令和元年度 会費内訳 －

町内会名	世帯数	会 費
洞 ノ 口	8 6 3	258,900
若 宮	5 8 0	174,000
入 山	1 3 2	39,600
台 ケ 原	3 0 5	91,500
大 橋	1 0 5	31,500
畑 中 北	1 8 0	54,000
畑 中 南	2 6 0	78,000
今 市 下 区	5 5 0	165,000
今 市 中 区	1 9 0	57,000
今 市 上 区	1 8 0	54,000
余 目	4 4 0	132,000
山 崎	3 1 0	93,000
岩切三丁目	2 3 0	69,000
県営自治会	6 6	19,800
分 台	3 5 1	105,300
町内会合計	4,7 4 2	1,422,600
特 別 会 員	5 9 (名)	59,000
合 計		1,481,600円